

工 事 概 要 書

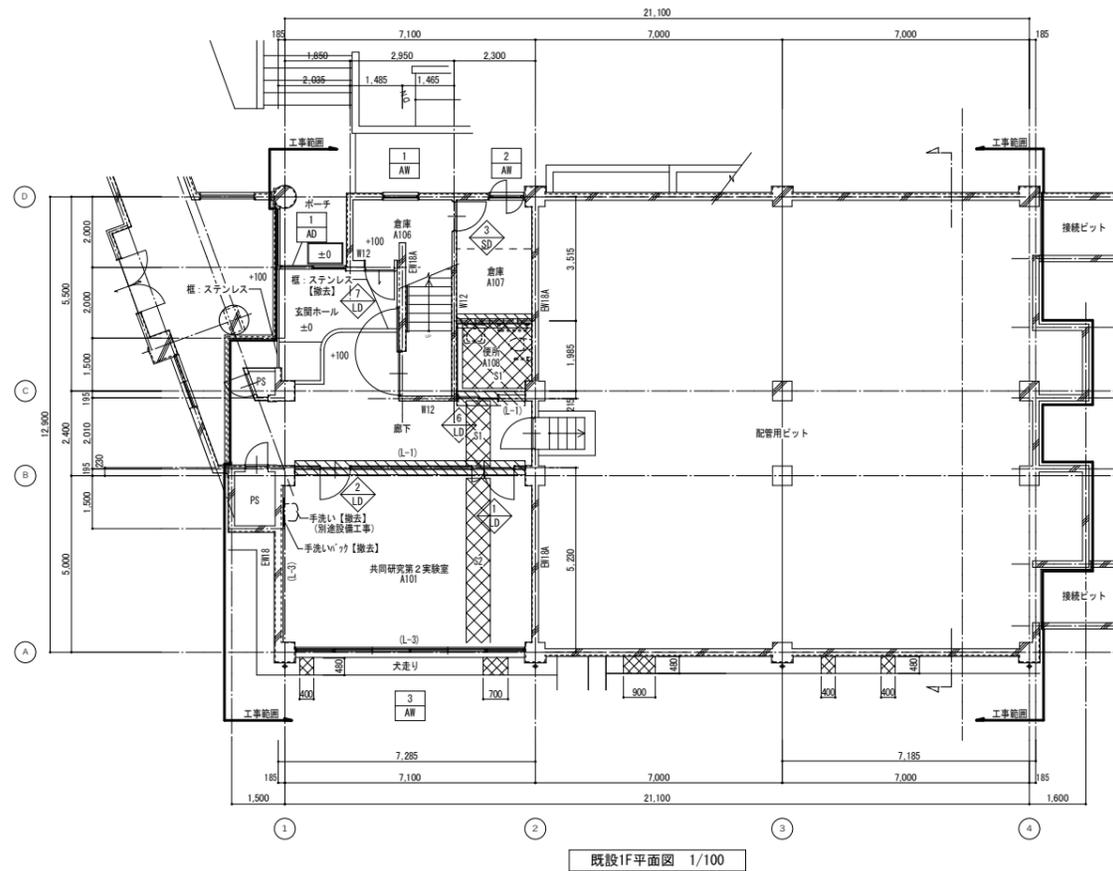
年度		令和7年度		配置図・平面図等	別図による。
工事名称		鳥取大学（浜坂）本館改修工事		本件に関する 照会先	鳥取大学施設環境部 企画環境課総務係 TEL:0857-31-5038 FAX:0857-31-5860
工事場所		鳥取市浜坂1390番地（鳥取大学浜坂団地構内）			
完成期限		令和8年3月13日（金曜日）			
工事概要	工事範囲	棟名称	本館	インターナショナル・アリド・ラボ	<p>工事概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>撤去工事</li> <li>防水改修工事</li> <li>外壁改修工事</li> <li>建具改修工事</li> <li>内装改修工事</li> <li>塗装改修工事</li> <li>環境配慮改修工事（石綿含有材の除去工事等）</li> </ul> <p>(本件に関する特殊事情)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学内行事等により工事中止期間がある</li> <li>振動・騒音・臭気が発生する等の大学運営に支障をきたす作業については、監督職員と打合せの上、業務に影響を与えないよう日程等調整すること</li> <li>工事範囲の粉じん等が工事範囲外へ排出されないように配慮すること。</li> <li>本工事建物及び工事範囲外は教職員及び学生が使用するため安全計画等に配慮すること</li> <li>本工事に係る防水保証書を提出すること</li> </ul>
		工事種別	模様替	模様替	
		構造・階数	R3	R3	
		建築面積	(302㎡)	(1,058㎡)	
		延べ面積	(661㎡)	(1,923㎡)	
		改修延べ面積	661㎡	—	
		延べ面積計	—	—	
	基礎	—	—		
	主な外部仕上	屋根	合成高分子系ルーフィングシート防水 《露出アスファルト防水B種》	シーリング打替 《ガラスシーリング》	
		庇裏等	アンカーボルト部分ボール樹脂注入工法 ボール樹脂モルタル充填工法、外装薄塗材E 《薄付仕上塗材》	—	
		外壁	アンカーボルト部分ボール樹脂注入工法、タイル部分張替工法、 防水形複層塗材E 《二丁掛タイル張り、複層仕上塗材》	シーリング打替 《ガラスシーリング》	
		建具	アルミニウム製建具《アルミニウム製建具》	—	
	主な内部仕上	床	ビニル床シート張り《ビニル床シート張り》	—	
		内壁	ビニルクロス、EP 塗装《EP 塗装》	—	
天井		化粧せっこうボード張り《化粧せっこうボード張り》	—		

※（ ）の数値は、当該既設建物の面積とする。

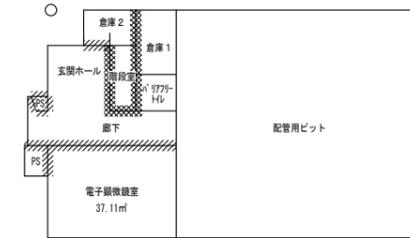
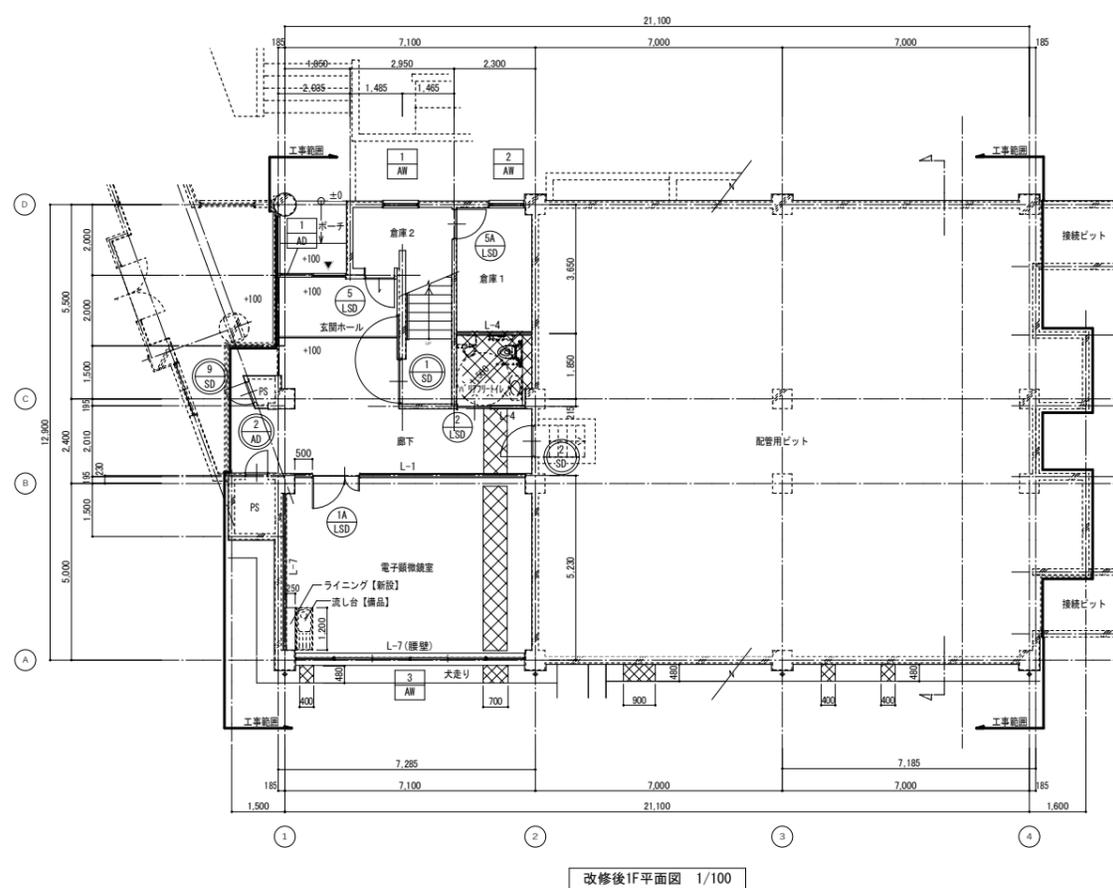
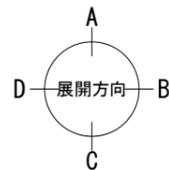
※《 》の記載は、既設仕上を表す。



本図面は工事概要を示すものであり、発注図とは異なる。



凡例	
	鉄筋コンクリート壁を示す
	コンクリートブロック120t壁を示す
	LGS壁を示す
	堅とい撤去箇所を示す (特記なきはφ100とする)
	壁撤去範囲を示す
	スラブ撤去(鉄筋折り出し)範囲を示す(仕上げ共) ※犬走り鉄筋折り出し不要
	矩計図切断面を示す
壁符号凡例	
W12	120t D10-200#シングル(タテヨコ共)
W15	150t D10-150#ダブル(タテヨコ共)
W16	160t D10-200#ダブル(タテヨコ共) ※特記なきR壁はW16とする
EW18	180t D10-200#ダブル(タテヨコ共)
EW18A	180t タテD13-150#ダブル、ヨコD13#200ダブル
床符号凡例	
S1	150t 短辺方向 D10+D13-200#ダブル、長辺方向 D10#200ダブル
S2	150t 短辺方向 端部 上筋D10+D13#150 下筋D10#300 中央部 上筋D13#300 下筋D10+D13#150 周辺部 D10#200ダブル 長辺方向 端部 上筋D10#150 下筋D10#300 中央部 上筋D10#300 下筋D10#150 周辺部 D10#250ダブル
(L-1)	ケイ酸カルシウム板t(アスベスト含有材 レベル3) 8+8 t 両面張り 軽量鉄骨下地(W65) スラブまたは梁下まで
(L-2)	石こうボード9+9 t 両面張り 軽量鉄骨下地(W65) スラブまたは梁下まで
(L-3)	断熱材付石こうボード9 t GL工法
建具凡例	
	新設建具を示す。
	既設建具を示す。(本工事で改修等しないもの)
	壁・塗装等の改修を行う建具を示す。詳細は各建具図面の備考欄を参照。
	カバー工法による改修建具を示す。
	撤去建具を示す。



凡例	
	矩計図切断面を示す
	スラブ復旧(復旧鉄筋は既設鉄筋にフレア溶接で定着を確保) 範囲を示す(仕上げ共) ※犬走りはフレア溶接不要
	OA壁新設位置(別途設備工事)を示す
	既設コンクリート壁を示す
壁符号凡例	
L-1	(新設) 強化石こうボード12.5t 両面二重張り LGS65下地 スラブまたは梁下まで(防火上主要な間仕切り壁)
L-2	(新設) 強化石こうボード12.5t 両面二重張り LGS50+LGS50下地 RC壁蓋ぎ(防火上主要な間仕切り壁)
L-3	(新設) 石こうボード9.5t + 12.5t 両面貼り LGS65下地 スラブまたは梁下まで
L-4	(新設) 石こうボード9.5t + 12.5t 両面貼り LGS65下地 グラスウール24K 50t スラブまたは梁下まで
L-5	(新設) 石こうボード12.5t 両面張り LGS65下地 天井まで
L-6	(新設) 石こうボード12.5t 片面張り LGS65下地 スラブまで
L-7	(新設) 石こうボード12.5t 片面張り LGS50下地 天井まで
建具凡例	
	新設建具を示す。
	既設建具を示す。(本工事で改修等しないもの)
	壁・塗装等の改修を行う建具を示す。詳細は各建具図面の備考欄を参照。
	カバー工法による改修建具を示す。
	撤去建具を示す。

CHECKED BY	DRAWING BY
	一級建築士登録番号 第314245号 中島 直行

株式会社 白兔設計事務所  
鳥取県知事 登録番号 第05-142  
管理建築士(一級建築士登録番号 202791) 敷田 浩明

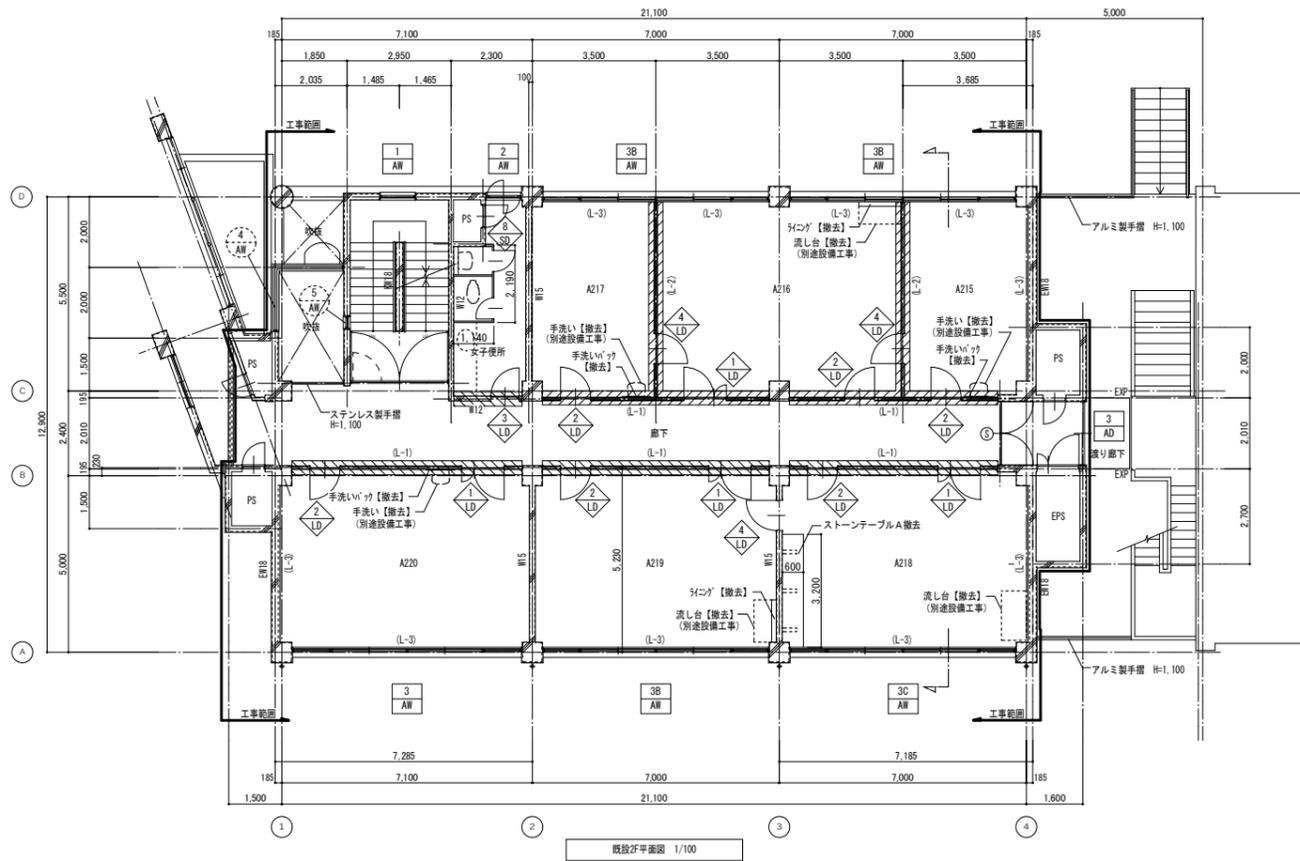
工事名: 鳥取大学(浜坂)本館改修工事

業務名称: 鳥取大学(浜坂)本館改修設計業務

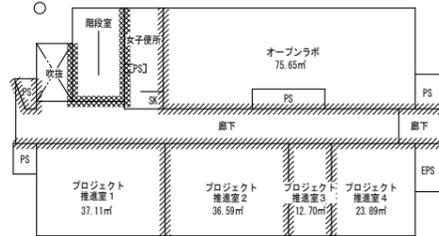
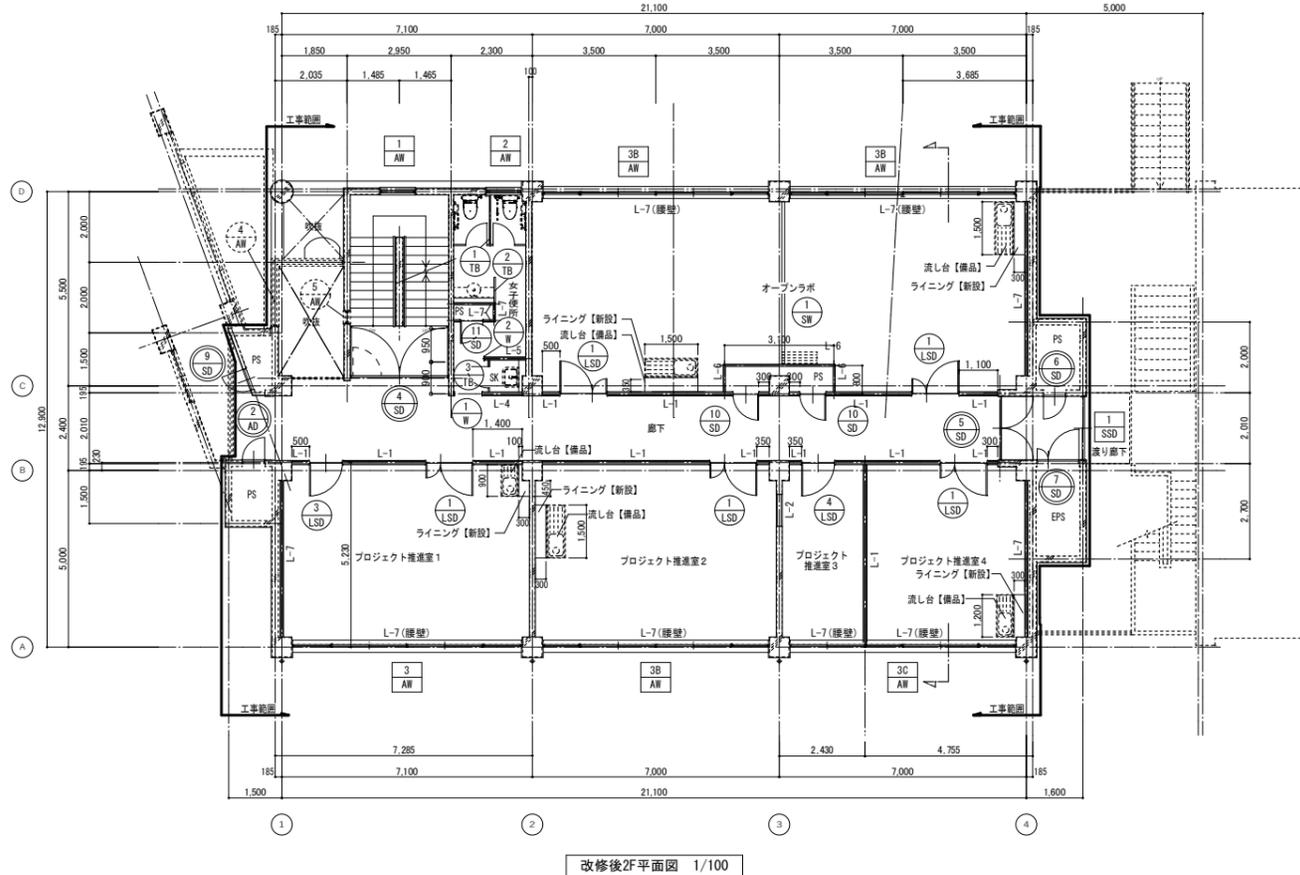
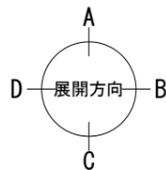
既設・改修後 1階平面図

通し番号	PROJECT NO	DATE
●-●	2025-04	2025.7
	DRAWING NO	SCALE
	A-●	A1:1/200 A1:1/200

本図面は工事概要を示すものであり、発注図とは異なる。

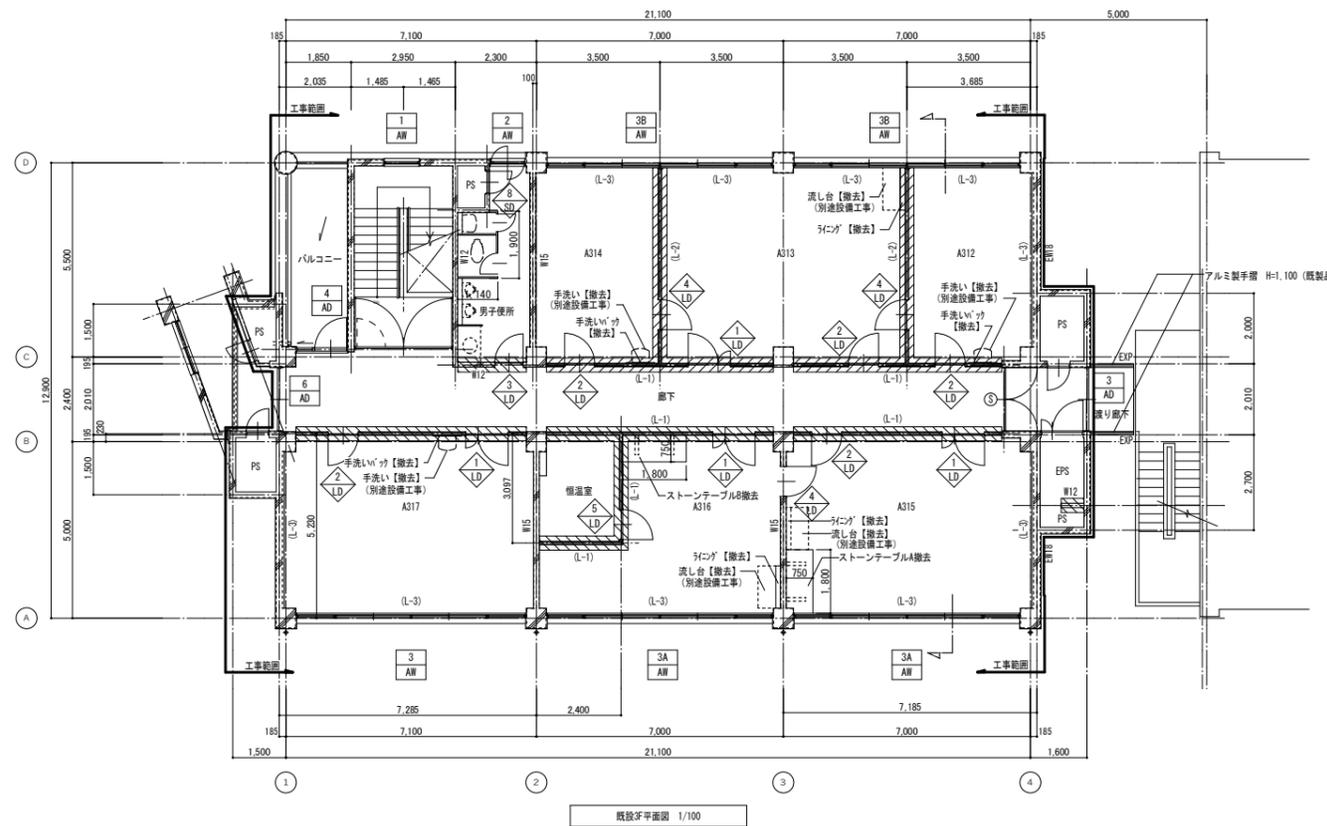


凡例	
	鉄筋コンクリート壁を示す
	コンクリートブロック120t壁を示す
	LGS壁を示す
	堅とい撤去箇所を示す (特記なきはφ100とする)
	壁撤去範囲を示す
	スラブ撤去(鉄筋折り出し)範囲を示す(仕上げ共)
	矩計図切箇所を示す
壁符号凡例	
W12	120t D10-200@シングル(タテヨコ共)
W15	150t D10-150@ダブル(タテヨコ共)
W16	160t D10-200@ダブル(タテヨコ共) ※特記なきR量はW16とする
EW18	180t D10-200@ダブル(タテヨコ共)
EW18A	180t タテD13-150@ダブル、ヨコD13@200ダブル
床符号凡例	
S1	150t 短辺方向 D10+D13-200@ダブル、長辺方向 D10@200ダブル
S2	150t 短辺方向 端部 上筋D10+D13#150 下筋D10#300 中央部 上筋D13#300 下筋D10+D13#150 周辺部 D10@200ダブル 長辺方向 端部 上筋D10#150 下筋D10#300 中央部 上筋D10#300 下筋D10#150 周辺部 D10#250ダブル
(L-1)	ケイ酸カルシウム板t(アスベスト含有材 レベル3) 8+8 t 両面張り 軽量鉄骨下地 (W65) スラブまたは梁下まで
(L-2)	石こうボード9+9 t 両面張り 軽量鉄骨下地 (W65) スラブまたは梁下まで
(L-3)	断熱材付石こうボード9 t G L工法
建具凡例	
	新設建具を示す。
	既設建具を示す。(本工事で改修等しないもの)
	壁・塗装等の改修を行う建具を示す。詳細は各建具図面の備考欄を参照。
	カバー工法による改修建具を示す。
	撤去建具を示す。

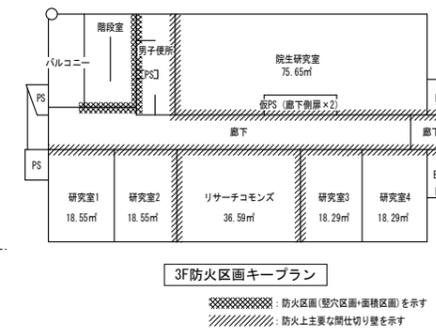
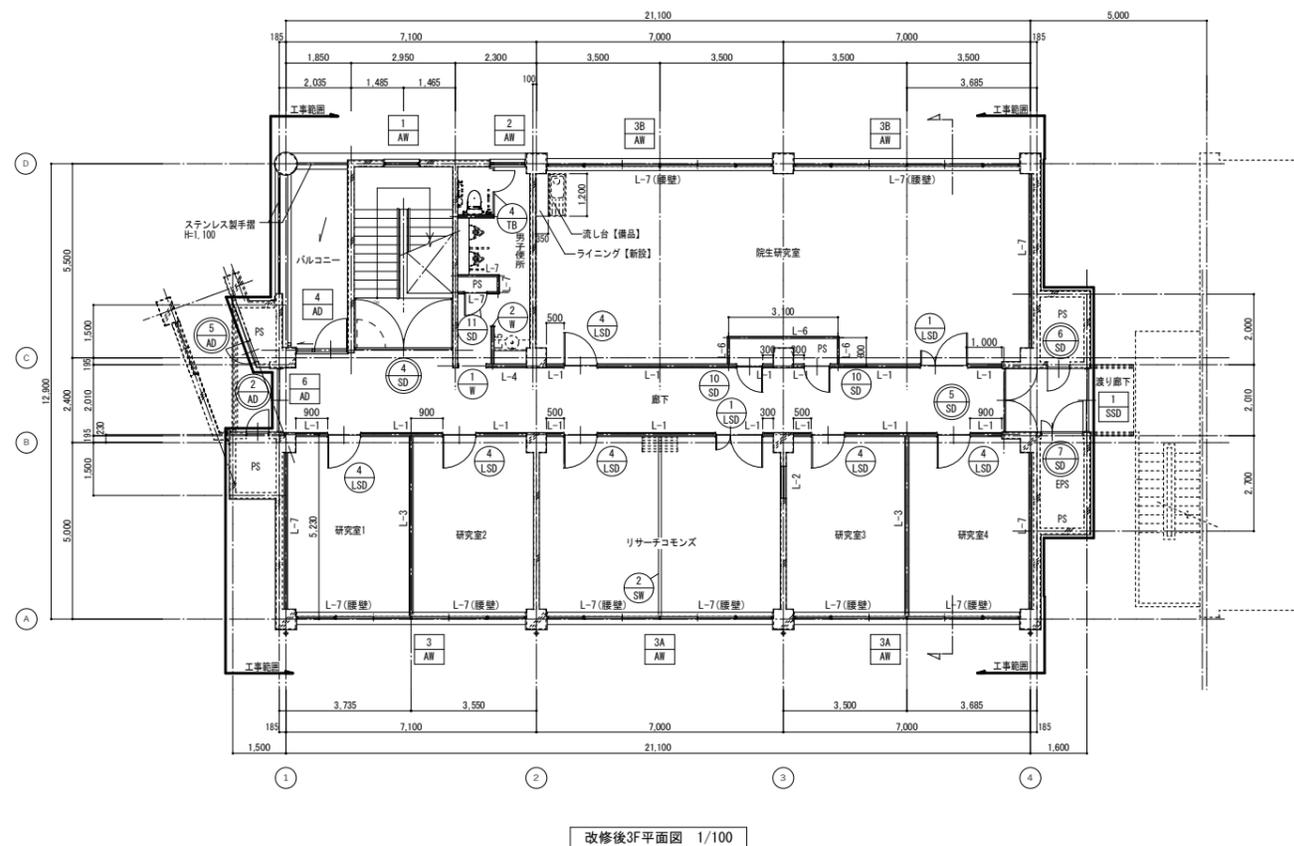
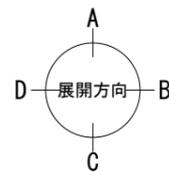


凡例	
	矩計図切箇所を示す
	OA壁新設位置(別途設備工事)を示す
	既設コンクリート壁を示す
壁符号凡例	
L-1	(新設) 強化石こうボード12.5t 両面二重張り LGS65下地 スラブまたは梁下まで(防火上主要な間仕切り壁)
L-2	(新設) 強化石こうボード12.5t 両面二重張り LGS50+LGS50下地 RC壁塞ぎ(防火上主要な間仕切り壁)
L-3	(新設) 石こうボード9.5t + 12.5t 両面貼り LGS65下地 スラブまたは梁下まで
L-4	(新設) 石こうボード9.5t + 12.5t 両面貼り LGS65下地 グラスウール24K 50t スラブまたは梁下まで
L-5	(新設) 石こうボード12.5t 両面貼り LGS65下地 天井まで
L-6	(新設) 石こうボード12.5t 片面張り LGS65下地 スラブまで
L-7	(新設) 石こうボード12.5t 片面張り LGS50下地 天井まで
建具凡例	
	新設建具を示す。
	既設建具を示す。(本工事で改修等しないもの)
	壁・塗装等の改修を行う建具を示す。詳細は各建具図面の備考欄を参照。
	カバー工法による改修建具を示す。
	撤去建具を示す。

本図面は工事概要を示すものであり、発注図とは異なる。



凡例	
	鉄筋コンクリート壁を示す
	コンクリートブロック120t壁を示す
	LGS壁を示す
	堅とい撤去箇所を示す (特記なきはφ100とする)
	壁撤去範囲を示す
	スラブ撤去(鉄筋折出し)範囲を示す(仕上げ共)
	矩計図切断箇所を示す
壁符号凡例	
W12	120t D10-200#シングル(タテヨコ共)
W15	150t D10-150#ダブル(タテヨコ共)
W16	160t D10-200#ダブル(タテヨコ共) ※特記なきRC壁はW16とする
EW18	180t D10-200#ダブル(タテヨコ共)
EW18A	180t タテD13-150#ダブル、ヨコD13#200ダブル
床符号凡例	
S1	150t 短辺方向 D10+D13-200#ダブル、長辺方向 D10#200ダブル
S2	150t 短辺方向 端部 上筋D10-D13#150 下筋D10#300 中央部 上筋D13#300 下筋D10-D13#150 周辺部 D10#200ダブル 長辺方向 端部 上筋D10#150 下筋D10#300 中央部 上筋D10#300 下筋D10#150 周辺部 D10#250ダブル
(L-1)	ケイ酸カルシウム板t(アスベスト含有材 レベル3) 8+8 t 両面張り 軽量鉄骨下地(W65) スラブまたは梁下まで
(L-2)	石こうボード9+9 t 両面張り 軽量鉄骨下地(W65) スラブまたは梁下まで
(L-3)	断熱材付石こうボード9 t G L工法
建具凡例	
	新設建具を示す。
	既設建具を示す。(本工事で改修等しないもの)
	建・塗装等の改修を行う建具を示す。詳細は各建具図の備考欄を参照。
	カバー工法による改修建具を示す。
	撤去建具を示す。



凡例	
	矩計図切断箇所を示す
	OA壁新設位置(別途設備工事)を示す
	既設コンクリート壁を示す
壁符号凡例	
L-1	(新設) 強化石こうボード12.5t 両面二重張り LGS65下地 スラブまたは梁下まで(防火上主要な間仕切り壁)
L-2	(新設) 強化石こうボード12.5t 両面二重張り LGS50+LGS50下地 RC壁塞ぎ(防火上主要な間仕切り壁)
L-3	(新設) 石こうボード9.5t + 12.5t 両面貼り LGS65下地 スラブまたは梁下まで
L-4	(新設) 石こうボード9.5t + 12.5t 両面貼り LGS65下地 グラスウール24K 50t スラブまたは梁下まで
L-5	(新設) 石こうボード12.5t 両面貼り LGS65下地 天井まで
L-6	(新設) 石こうボード12.5t 片面張り LGS65下地 スラブまで
L-7	(新設) 石こうボード12.5t 片面張り LGS50下地 天井まで
建具凡例	
	新設建具を示す。
	既設建具を示す。(本工事で改修等しないもの)
	建・塗装等の改修を行う建具を示す。詳細は各建具図の備考欄を参照。
	カバー工法による改修建具を示す。
	撤去建具を示す。

CHECKED BY.	DRAWING BY
	一級建築士登録番号 第314245号 中島 寛行

株式会社 白兔設計事務所  
鳥取県知事 登録番号 第05-142  
管理建築士(一級建築士登録番号 202791) 藤田 浩明

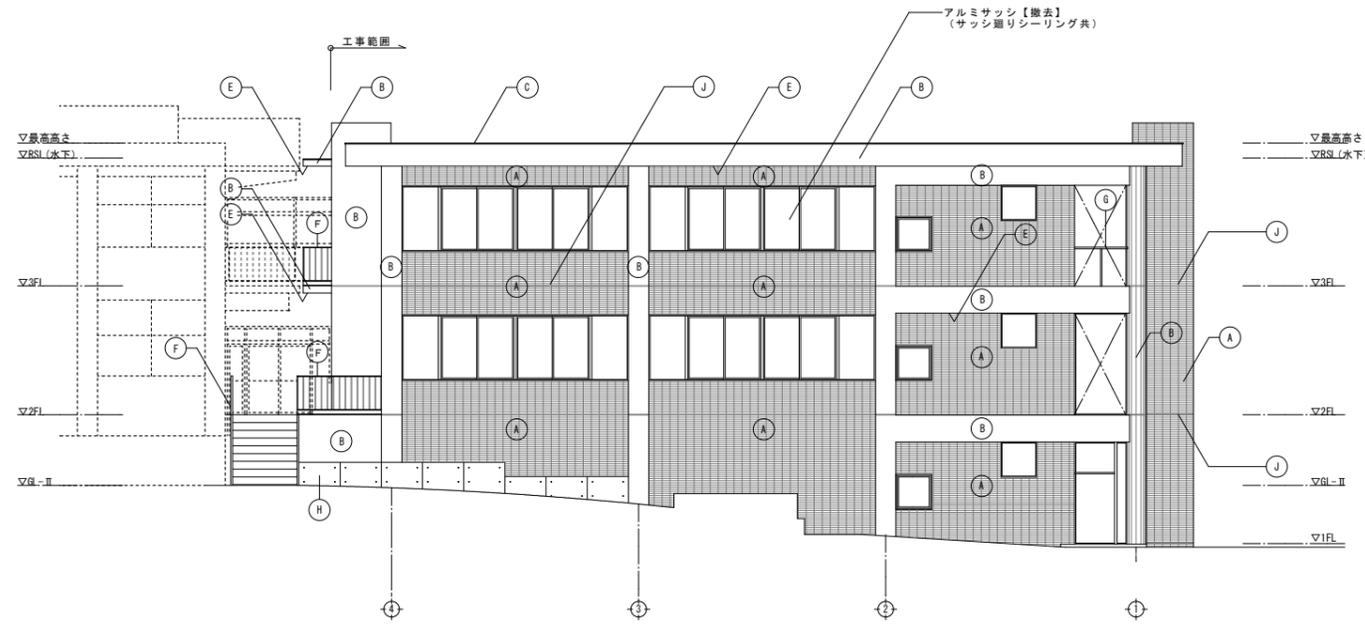
工事名: 鳥取大学(浜坂)本館改修工事

業務名称: 鳥取大学(浜坂)本館改修設計業務

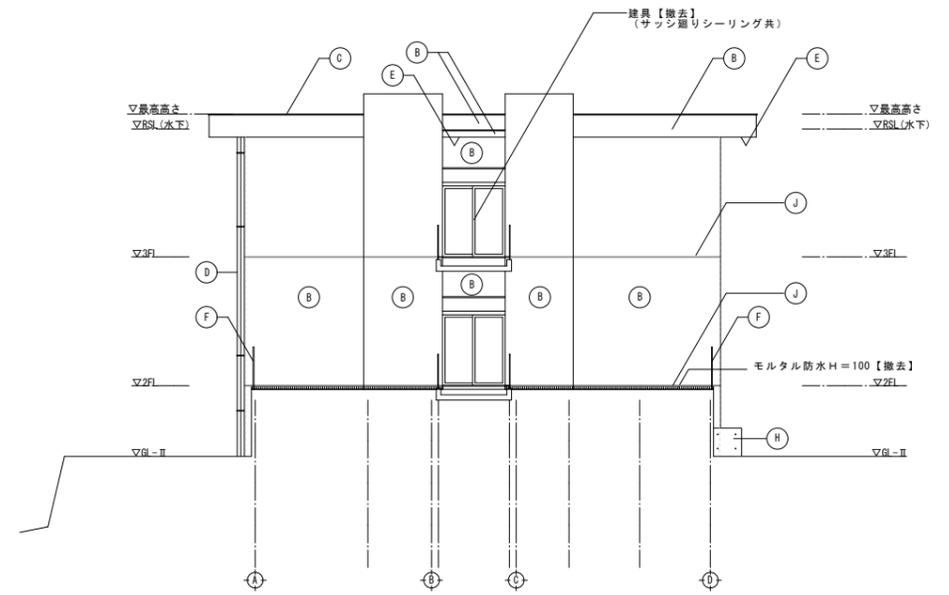
既設・改修後 3階平面図

通し番号	PROJECT NO	DATE
●-●	2025-04	2025.7
	DRAWING NO	SCALE
	A-●	A1:1/100 A2:1/200

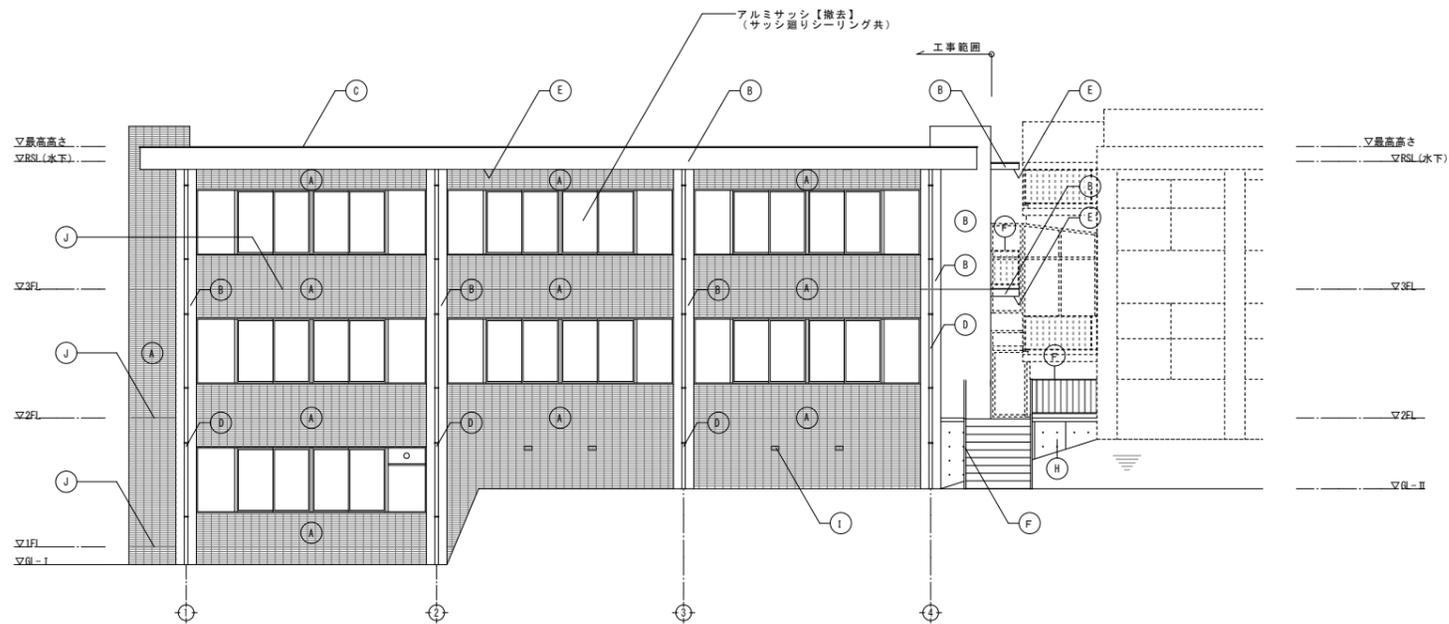
本図面は工事概要を示すものであり、発注図とは異なる。



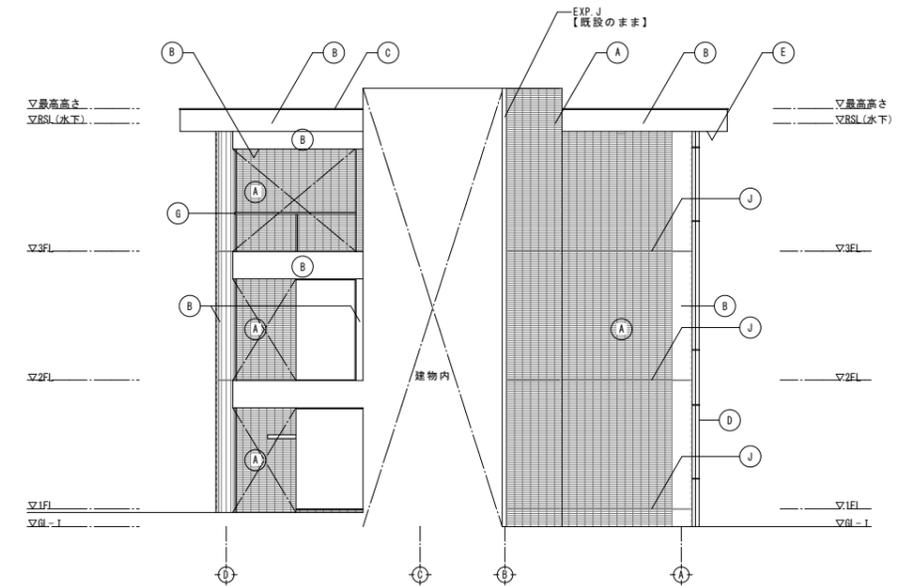
既設東面立面図 1/100



既設南面立面図 1/100



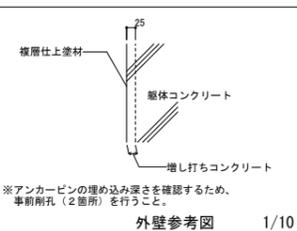
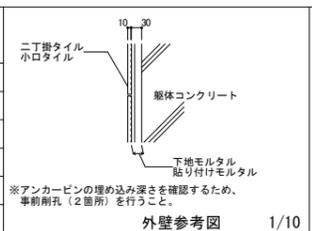
既設西面立面図 1/100



既設北面立面図 1/100

外壁改修参考数量表

項目	数量(参考数量)	備考	項目	数量(参考数量)	備考
タイル張り剥離部補修(0.25㎡以下) 70x100x10mm部分1枚杉板樹注入工法	0.27 ㎡		東西面二丁掛タイル穴ふさぎ 50φ (機械設備用)	1 ヶ所	
コンクリートクラック部補修 自動式低圧1枚杉板樹注入工法	17.7 m		東西面二丁掛タイル穴ふさぎ 200φ (機械設備用)	10 ヶ所	
タイル張りクラック部補修 自動式低圧1枚杉板樹注入工法	15.4 m				



【凡例】

(A)	二丁掛、小口タイル張り
(B)	複層塗材E(アスベスト含有材 レベル3)
(C)	笠木:アルミ製(既製品)
(D)	堅とい:配管用鋼管100φSOP
(E)	薄付仕上塗材 コンクリート打放し下地
(F)	アルミ製手すり(既製品)H=1,100
(G)	ステンレス製手すり(手すり50φ手すり子40φ)H=1,110
(H)	コンクリート打放シ アクリルクリアー仕上 フォームタイ化鞋
(I)	換気口:ステンレス製150×300防虫アミ
(J)	打継ぎシーリング 20×10

CHECKED BY: [Blank]  
DRAWING BY: 一級建築士登録番号 第314245号 中島 直行

株式会社 白兔設計事務所  
鳥取県知事 登録番号 第05-142  
管理建築士(一級建築士登録番号 202791) 敷田 浩明

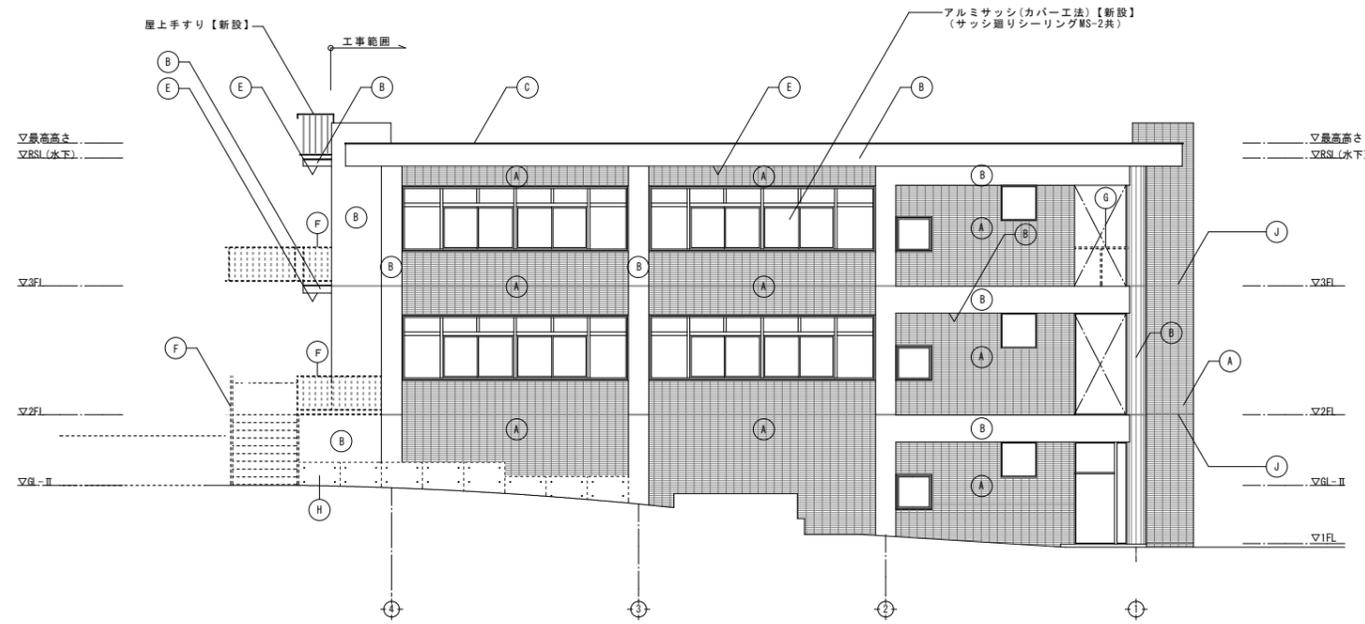
工事名: 鳥取大学(浜坂)本館改修工事

業務名称: 鳥取大学(浜坂)本館改修設計業務

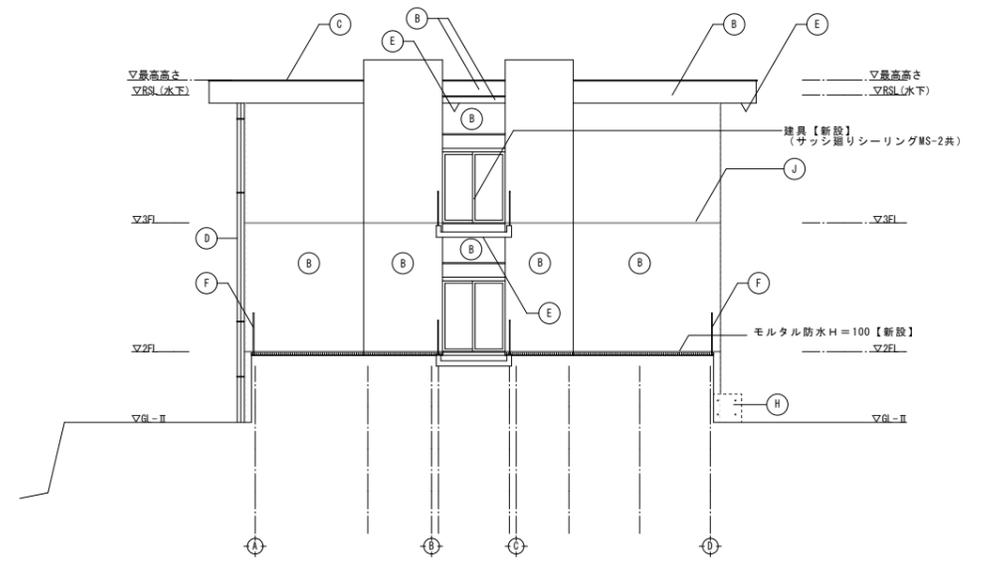
既設 立面図

通し番号: ●-●  
PROJECT NO: 2025-04  
DATE: 2025.7  
DRAWING NO: A-●-●  
SCALE: A1:1/100-1/10  
A3:1/200-1/20

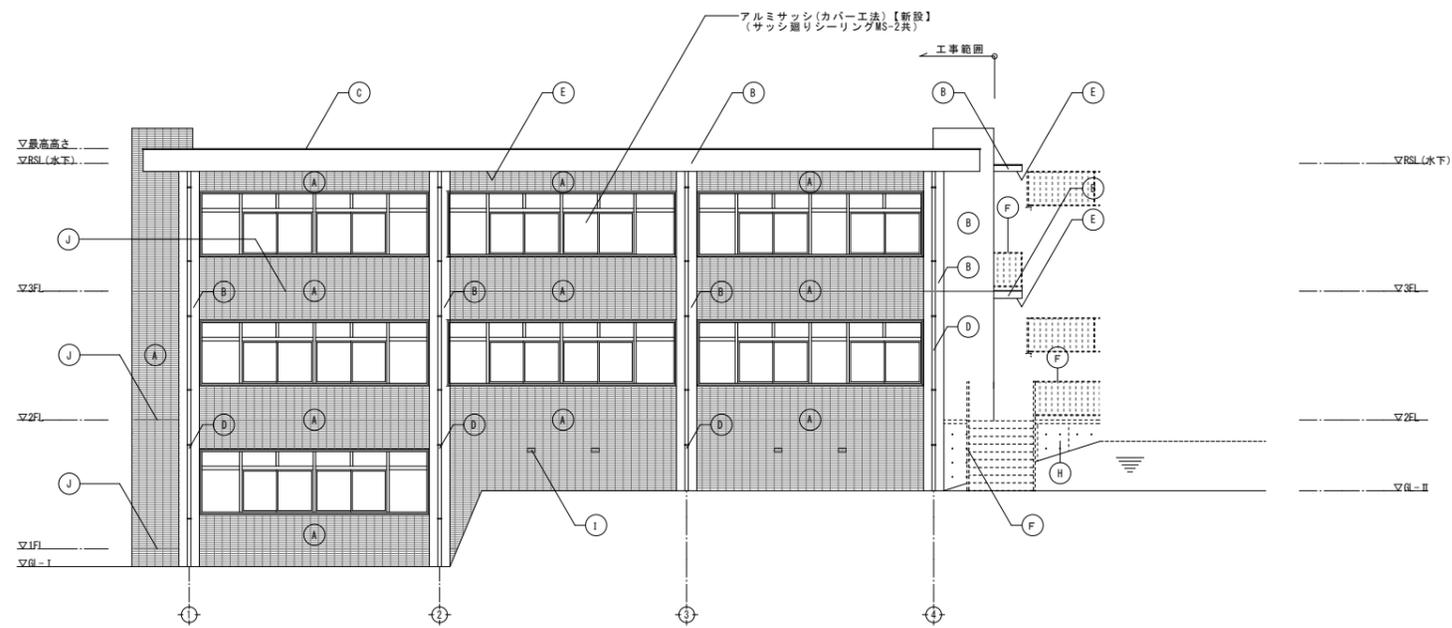
本図面は工事概要を示すものであり、発注図とは異なる。



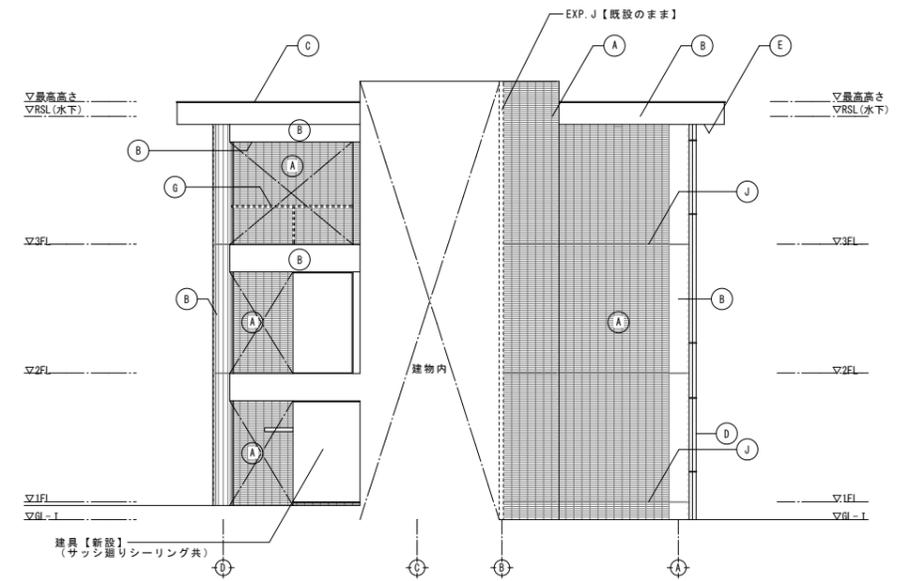
改修後東面立面図 1/100



改修後南面立面図 1/100



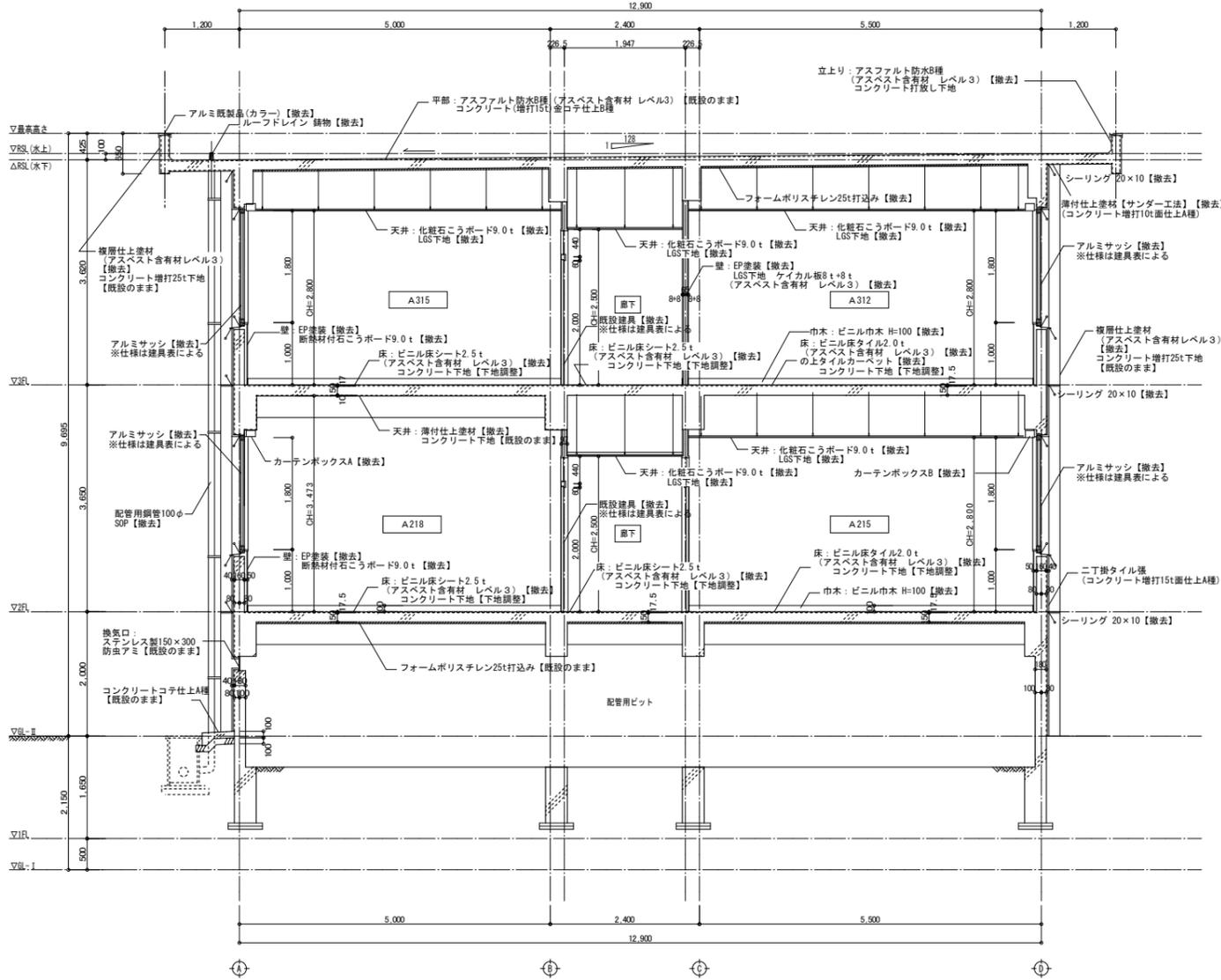
改修後西面立面図 1/100



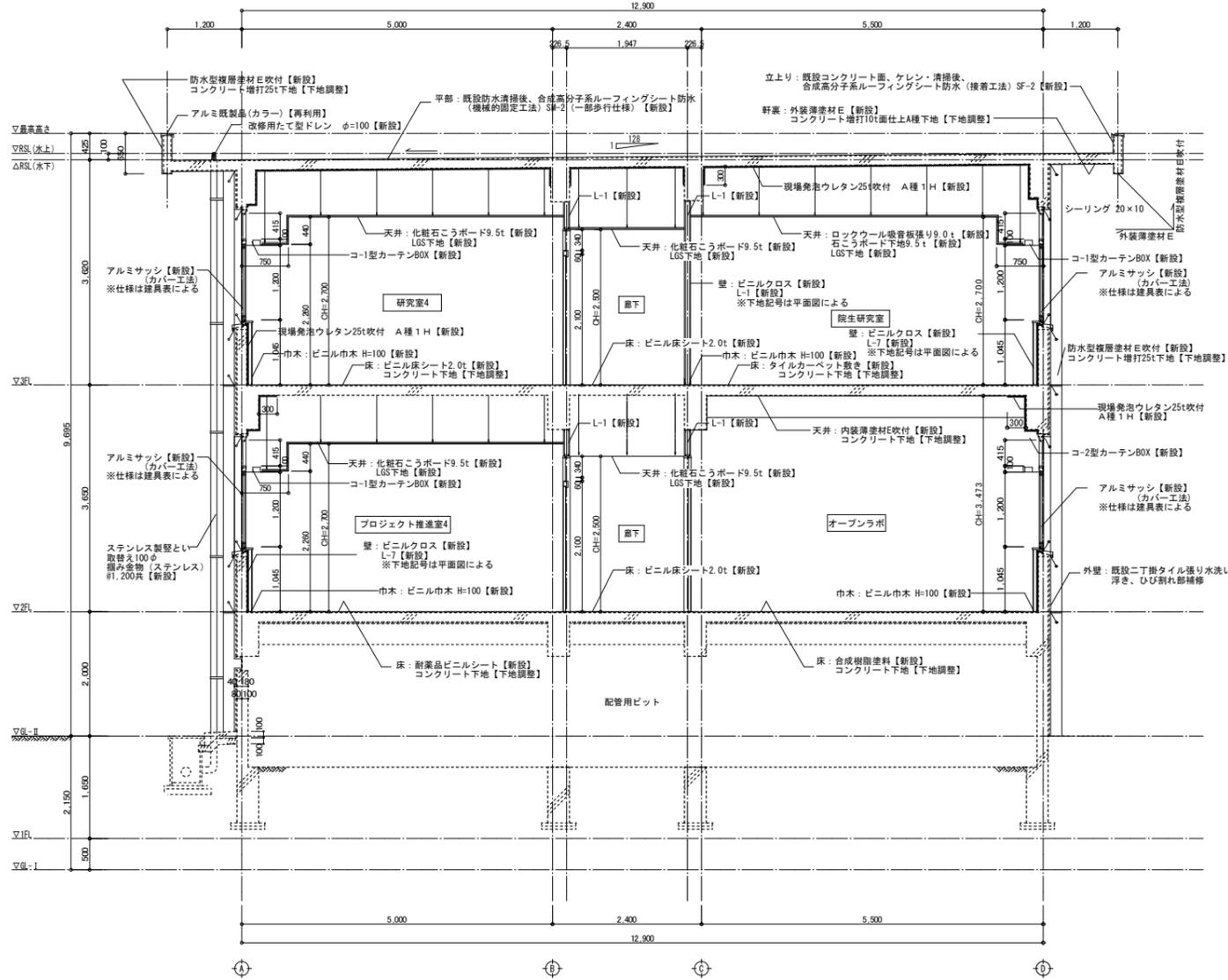
改修後北面立面図 1/100

仕上げ凡例			
(A)	外壁：二丁掛タイル張り水洗い・(浮き部) アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法・(クラック部)：自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	(G)	ステンレス製手すり (手すり50φ手すり子40φ) H=1,110【クリーニング】
(B)	外壁：補修仕上塗材【水洗い】 コンクリート増打25t下地【既設のまま】 防水塗膜塗材E吹付(トップコートツ素)【新設】 コンクリート増打25t下地【下地調整】	(H)	コンクリート打放シ アクリルクリアー仕上 フォームタイ化経【既設のまま】
(C)	窓木：既設アルミ製(既製品)【撤去】、アルミ製(既製品)【新設】	(I)	換気口：ステンレス製150×300防虫アミ【新設】
(D)	壁とい：既設配管用鋼管100φ SPP【撤去】後、ステンレス製壁とい取替え100φ 掘り金物(ステンレス)φ1,200共【新設】	(J)	打継ぎシーリング 20×10 打替え(タイル面PS-2・塗装面PU-2)
(E)	軒表：薄付仕上塗材【水洗い】 コンクリート増打10t面仕上A種下地【既設のまま】 外装薄塗材E【新設】 コンクリート増打10t面仕上A種下地【下地調整】	.....	既設のままを示す。
(F)	アルミ製手すり(既製品) H=1,100【既設のまま】		

本図面は工事概要を示すものであり、発注図とは異なる。



既設 矩計図 1/50



改修後 矩計図 1/50

CHECKED BY	DRAWING BY	株式会社 白兔設計事務所	鳥取県知事 登録番号 第05-142 管理建築士 (一般建築士登録番号 202791) 飯田 浩明	工事名: 鳥取大学 (浜坂) 本館改修工事	業務名称: 鳥取大学 (浜坂) 本館改修設計業務	通し番号	PROJECT NO	DATE
						●-●	2025-04	2025.7
						既設・改修後 矩計図	DRAWING NO	SCALE
							A-●	A1-1/50 A2-1/100